

緩和ケア外来 のご案内

患者さんやご家族の方からの『がん』に関する様々なご相談、体の不調だけでなく、心のケアもおこなうのが「緩和ケア」です。
患者さんと大切なご家族が、これまでのように暮らすための医療です。

- 緩和ケアとは
がん治療の初期段階から、がん治療と一緒に受けるケアです。
- 緩和ケアを受けることによるメリット
がん治療中に経験する苦痛を伴う症状（吐き気、嘔吐、痛み、倦怠感など）が緩和され、がん治療に取り組む力がわいてきます。

当院では『緩和ケア外来』を
設置しております。



※身体・精神緩和ケア医師、看護師、外来がん治療認定薬剤師、管理栄養士、がん専門相談員などの専門家で構成された「緩和ケアチーム」が活躍しています。

診療について

日時

※予約制（コンサルテーション型）

- ・第1水曜日・第3水曜日（小池 公美 医師／親松 学 医師）
午後 1 時～午後 2 時（休診日除く）

場所

- ・2階 外科外来・診察室

【当院受診中の方（外来/入院中）】

○主治医が患者さんの希望・容態等を踏まえ、緩和ケア外来の受診手続きを行います。緩和ケア外来への受診を希望される場合は、当院主治医にご相談ください。

【他院より紹介の方（紹介状をお持ちの方）】

○他院通院中の方で、当院緩和ケア外来への受診を希望される場合は、地域医療連携室にて主科の予約をお取りいただき、当院の主治医より緩和ケア外来へ診療を依頼する形となります。

※ご不明な点は、「がん相談支援センター」へご相談下さい。



がん患者さんが痛みや気持ちのつらさを我慢せず、「緩和ケアをやってみよう」という気持ちになっていただけることを目指しています。
緩和ケア＝末期がんではありませんので、初期の方からの介入も行っております。

ご相談いただいた内容については秘密を厳守いたします。
安心して「緩和ケア外来」をご受診ください。